

令和8年予算決算委員会会議録

1. 招集年月日 令和8年8月6日
2. 招集の場所 可児市役所5階全員協議会
3. 開 会 令和8年8月6日 午前10時39分 臨時委員長宣告

4. 審査事項

協議事項

1. 予算決算委員会委員長互選について
2. 予算決算委員会副委員長互選について
3. 閉会中の継続審査の申し出について

5. 出席委員 (20名)

委員長	山田 喜弘	副委員長	松尾 和樹
委員	林 則夫	委員	亀谷 光
委員	富田 牧子	委員	伊藤 健二
委員	川上 文浩	委員	川合 敏己
委員	野呂 和久	委員	酒井 正司
委員	澤野 伸	委員	天羽 良明
委員	板津 博之	委員	渡辺 仁美
委員	大平 伸二	委員	奥村 新五
委員	田口 豊和	委員	酒向 さやか
委員	前川 一平	委員	田上 元一

6. その他出席した者

議長	高木 将延	監査委員	伊藤 壽
----	-------	------	------

7. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	鈴木 賢司	議会総務課長	平田 祐二
議会事務局書記	今枝 明日香	議会事務局書記	奥村 晴日

○臨時委員長（林 則夫君） 可児市議会委員会条例第9条第2項の規定により、臨時委員長の職務を務めさせていただきます。

これより予算決算委員会を開会いたします。

発言される方は、挙手により、許可を得てからマイクのスイッチを入れて発言をお願いいたします。

はじめに協議題1、委員長互選についてを議題といたします。互選を行う前に立候補又は推薦の有無について確認をさせていただきます。

立候補又は推薦された方は、5分以内で所信表明演説を行っていただき、その後、投票もしくは指名推選の方法で互選を行います。

それではまず、予算決算委員会の委員長に立候補される方又は推薦される方はおいででしょうか。

○委員（山田 喜弘君） 委員長に立候補します。

○臨時委員長（林 則夫君） 他にはございませんか。

〔挙手する者なし〕

○臨時委員長（林 則夫君） ごございませんか。

立候補が1名のみでございます。それでは、山田委員は所信表明演説をお願いいたします。

○委員（山田 喜弘君） このたび予算決算委員長に立候補いたします。前高木委員長より引き継いだ3項目は、予算決算サイクルのさらなる充実及び実効性の向上を図るため、議員間における議論の深化に資するよう質疑の趣旨及び論点の明確化を図ること、次年度予算への提言案に係る検討結果を有効に活用し、より具体的かつ実効性のある提言となるよう努めること、新規事業については、所管常任委員会との連携を図りながら、事業内容に関する理解を促進することとあります。これまでも可児市議会は決算審査を重視し、その結果を次年度予算編成に生かすために提言を行ってきました。これを踏まえ、委員会及び分科会での議論が進むよう、論点の整理に資する助言を行っていきます。また、新規事業については、当初予算を含め、事業の手法や効果の理解に努め、必要な資料の提供を求め、皆様にお伝えしていきたいと思います。2つめ、電子化された予算書及び決算書等の活用については、単なるペーパーレス化にとどまることなく、審議の充実及び効率化に資するものとなるよう、デジタル予算書の導入を含め、その活用手法について調査研究を進めることとありました。改めて、議会運営委員会で視察したデジタル予算書については、その他の自治体の活用状況の調査研究も進めていきます。またデータの活用方法についても調査研究を行っていきます。3つめに、国の施策動向を注視し、緊急的な経済対策等に対しても適時適切に協議、審議を行い、市民ニーズを踏まえた対応に努めることとありました。国の経済財政運営と改革の基本方針、いわゆる骨太の方針や、財政改正大綱の掌握に努めることによって市民ニーズに応え

られるよう努めていきます。今後一年間、皆様のご協力をいただき、委員長を努めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。以上になります。

○臨時委員長（林 則夫君） 山田委員、ありがとうございました。

それでは、ただいまの山田委員に対して質疑のある方は、御発言をお願いいたします。
質疑はございませんか。

〔挙手する者なし〕

質疑もないようでございますので、これで質疑を終結いたします。

そのほかに立候補、もしくは推薦される方はございませんか。

〔挙手する者なし〕

それでは、これより委員長の互選を行います。

委員長互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定により指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、委員長の互選は指名推選により行うことと決定をいたしました。

それでは、臨時委員長である私から指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、臨時委員長において指名することといたします。それでは、予算決算委員長に、山田委員を指名いたします。

お諮りいたします。山田委員を委員長と決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、山田委員を予算決算委員長とすることに決定いたしました。

それでは、委員長と交代させていただきます。御協力ありがとうございました。

○委員長（山田 喜弘君） ただいま委員長に指名されました山田でございます。一年間、皆様のお役に立てるよう頑張っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

それでは、引き続き協議題2、副委員長互選についてを議題といたします。予算決算委員会の副委員長に立候補される方、または推薦する方はみえますでしょうか。

○委員（松尾 和樹君） 立候補いたします。

○委員長（山田 喜弘君） ありがとうございます。他にございませんか。

〔挙手する者なし〕

○臨時委員長（山田 喜弘君） 立候補が1名のみでした。

副委員長互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定による指名推選の方法により行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、委員長である私から指名することにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、委員長において指名することといたします。

それでは、予算決算委員会副委員長に松尾和樹委員を指名いたします。

お諮りします。松尾和樹委員を副委員長と決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認め、松尾和樹委員を副委員長とすることに決定いたしました。それでは、就任のご挨拶をお願いいたします。

○副委員長（松尾 和樹君） お認めいただきましてありがとうございます。新たに予算決算委員会の副委員長となりました松尾和樹です。山田委員長をしっかりと支え、可児市議会の予算決算委員会として、今までの取組をさらに強化して可児市の市政運営、それから市民福祉の向上につなげられるようにしっかりと職務を全うしたいと思っております。どうぞよろしくをお願いいたします。

○委員長（山田 喜弘君） 続きまして、協議題３閉会中の継続審査の申し出についてを議題とします。

本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111条の規定により、議長に対して閉会中の継続審査を申し出たいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

それでは、そのようにさせていただきます。

以上を持ちまして、本日の予算決算委員会を閉会いたします。

閉会 午前10時49分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和８年８月６日

可児市予算決算委員会委員長